

拜啓秋冷の候益々御隆昌奉賀候

陳者去る十七日以来の大阪朝日並に大阪毎日新聞紙上に掲載せられ候弊工場對労働組合（總同盟系統）の紛擾に關し社會の問題を醸し貴社又は貴下に御迷惑相掛け申候段誠に遺憾に不堪次第と存じ茲に深謝する處に御座候

就ては此の問題の経緯を披瀝し御賢察を冀ふ事は弊工場の責務と信じ左に其概要御報告申上候

今回の紛擾原因には種々有之候得共其の導火線と相成候ものは男工二名に仕事場の變更を命じ運轉部より機械保全部の任務に就かしめんとしたる件に有之候其の變更理由は機械保全に全力を盡し工場能率の増進を期し人物經濟と適材適所と云ふ点を考慮の結果に出でたるものに就き此点を極力説明致し理解せしめんと努力致し候も飽くまで其の命に従はず候まゝ不得已解雇を申し渡せし次第に御座候然る所此の二名は組合員たる關係上直ちに組合應援の許に従業員一同の名を以て歎願書提出を見るに至り候次第に御座候

弊工場は曾つて大阪に於ける紡織工場中模範的のものと推稱せられし位にて其の實状は別紙説明書の通り設備並に労働條件は相當充實せるものと信じ居り候然るに最近の數年間労働組合の發生以來従業員の思想甚だしく變化を來し申候元來總同盟は所謂現實主義を執せる穩健なる労働団体と聞く處に候へ共當工場内の組合は之と稍々其の趣を異にし組合員中に「突進會」なる別働隊ありて獨身男工手を以て組織し骸骨に劍を突き差したる會旗を擁し此會員は第一戦線上の闘士を以て任するものゝ如く常に粗暴の行動多く候かかる氣分に満たされたる組合員は善良なる男女工手に脅迫がましき行爲をなし又は毆打する等社規を無視するのみならず操業上にも支障を來す事實不尠候會社は之に對し及ぶ限り隱忍する傍善導に務め居りしも何等その効果を見ざるのみならず漸次その度を加へ現今にては殆ど收拾に困難を感ずる状態に立ち至り申候

斯の如く今日まで弊工場は自重に自重を重ね隠忍久しく致し居り候も今回の歎願書に對し條理を盡して回答致し候にも不拘無理解にも今日要求書を提出し次でその回答を強要しながら之を待たずして罷業し就業（一部は休憩）中の女工手を多く強制罷業せしめ慢りに工場機械の一部を停止し工場をして運轉不能に立ち至らしめ臨時休業の止むなき状態に陥れ申候に付き甚だ遺憾ながら此の挑戦を防衛するの餘儀なきに立ち至りし次第に御座候去二十日午後一時不幸にして寄宿女工手を門外に連行せられ候も夕刻に至り全部無事歸舎仕候間この点何卒御安神願上候

右の状態に付き社會を感し誠に恐縮の至りに有之候も止むを得ざるに出でたる實状何卒御諒察の上御後援の程御懇願申上候

不取敢右御報勞々得貴意申候

敬具

東洋紡績株式會社

四貫島工場

昭和二年 月 日